

困ったら相談、気になったら「おせっかい」を

校長 戸倉 務

かなり前の話ですが、今でも時々思い出す児童がいます。

その児童(Aさん)は、授業時間中に、土砂降りの校庭の真ん中で、裸足のまま立ちすくんでいました。傘を差し出しても受け取ることはなく、その場から動こうとしませんでした。

Aさん。体も服も長期間洗っておらず、久々に着替えてきても、それはずいぶん前に着続けていた物で、持ち物は、彼のために用意されたとは言い難い物ばかりでした。翌年、私が担任になると決まったときは、自分に何ができるのか、不安になりました。

他の児童は、一緒に活動することをとても嫌がりました。しかし、教室での差別的な言動は一切許されず、見つかれば厳しく指導されるので、相当なストレスを感じていたはずです。解決の方法はただ一つ、Aさんの保護者だけでしたが、その仕組みは今ほど強くはありませんでした。

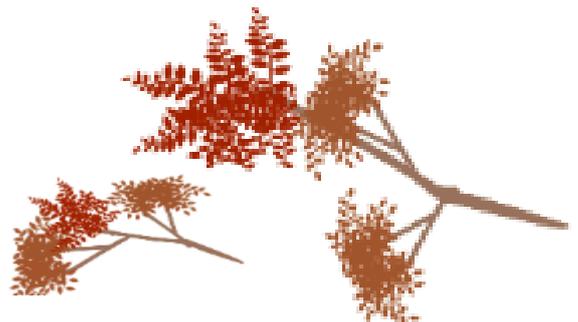
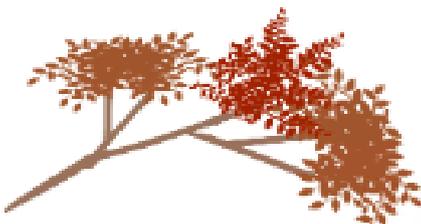
ある日の朝、Aさんが路上でけがをして病院に運ばれた、という知らせを受けました。学校から病院に駆けつけると、外傷は軽いものの、意識がはっきりしません。自宅に電話をかけたりドアをたたいたりしましたが、応答はありませんでした。ここでようやく、関係機関に保護を要請することになりました。

病院の玄関で迎えの車両を待つ間、Aさんの保護者が先に現れてしまうのではないかと、心配になりました。この機会を逃せば保護が先送りになります。そして、病院内での修羅場は避けたいと思いました。

Aさんとの別れはあっけなく、黙って車を見送ったのを覚えています。学校に戻ると、学級は4時間続きの自習に取り組んでいましたが、私は午前中にあったことを何も説明せず、学級の児童からも何をしていたのかという質問もなく、何事もなかったかのように、いつもの時間が過ぎていきました。

Aさんは、困難な日々の暮らしの中、心のどこかで親を慕い、他へのSOSをしまい込む児童でした。

11月は児童虐待防止推進月間です。もしも自分が困ったら、相談しましょう。気になる家族がいたら、いい意味での「おせっかい」を発揮しましょう。どうにもならなくなる前に、行動しましょう。



充実の岩井移動教室

第4学年 清水 隆志

4年生は10月2日・3日、千葉県へ岩井移動教室に行ってきました。天候が心配されましたが、ほぼ予定通りの行程をこなすことができました。初めての宿泊行事ということもあり、「自分で自分のことをやる」「班で協力して取り組む」「折り合いをつけながら話し合う」などを小さなめあてとして活動しました。初めてということもあり、とまどう部分もあったようですが、子供たちにとってとても良い学びの機会になったのではないかと感じます。



道徳授業地区公開講座を終えて

道徳部 大場 清子

10月19日（土）、本校において道徳授業地区公開講座が実施されました。

各学級において道徳の授業を公開し、保護者、地域の方々にご参観いただくことで、普段の道徳の授業の様子を知っていただけるよい機会となりました。講演会では、昨年度に引き続き東京学芸大学教諭の沼田晶弘先生をお招きし、「子供たちの豊かな心を育むために大人たちができること」について、たいへん分かりやすく教えていただきました。一部を紹介します。キーワードは「みんながニコニコ」！

- ・「～すべき」にとらわれず、大人がQOL（人間らしい生き方、自分らしい生活）を高めること。ニコニコしている大人を見て、子供もニコニコする方法を身に付ける。
- ・「〇〇しない！」ではなく「～しよう！」とポジティブに言い換えていくことで、子供の心が豊かになる。
- ・アウトプットすることを前提にインプットすると記憶に残りやすくなり、アウトプットする力が高まる。

なでしこ小の子供たちが、道徳の授業や人々との関わりの中で豊かな心を育み、笑顔溢れる人生を送ることができるよう、学校・家庭・地域とで力を合わせていけたらと思います。



全国学力・学習状況調査結果について

学力向上 西田 真弓実

今年度4月に6年生を対象に標記の調査が実施されました。本校における平均正答率は以下の結果となりました。国語・算数ともに全観点において、全国の平均を上回るもしくは同等の結果となりました。国語の「書くこと」の項目においては全国平均を上回ったものの、漢字を正しく書き直す問題の正答率は52.3%で、無回答が15.9%でした。また、物語を読んで心に残ったところとその理由をまとめて書く問題の正答率は80.7%だが、無回答が11.4%という結果でした。漢字を正しく書くということや目的や意図に応じ、話の内容を捉え、まとめることへの課題が、浮き彫りになりました。子供たち一人一人が自分自身と関連付けて考えていけるように今後も指導していきます。

今回の調査は6年生に実施されたものですが、課題につきましては学校全体で捉え、本校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てていきます。

国語科	全体	話す・聞く	書くこと	読むこと	知識 技能	思考 判断 表現	
全国	67.7	58.8	68.4	70.7	69.8	66	
本校	71	63.6	68.8	75.8	72.6	69.5	

算数科	全体	数と計算	図形	変化と関係	データの関係	知識 技能	思考 判断 表現
全国	63.4	66	66.3	51.7	61.8	72.8	51.4
本校	68	71.3	71.3	58.3	61.9	75.9	57